

-----5月2日-----

今週のアウトルック (5/2 ~ 5/6)

先週もドル売りトレンド継続の週でした。
米国の個別の企業決算は比較的好調なものが多く、ダウを押し上げる要因になるものの、ドルに対しては売りスタンスを継続しています。FOMC議長会見も、利上げを示唆するサプライズ発言に期待はかかったものの、空振りに終わってしまいました。今週は雇用統計を控え、サプライズ的な改善を期待した動きも出るかもしれませんが、全般的にはこのところ改善傾向にあった雇用統計の、再び悪化を見越した動きになる可能性が高そうです。

ドル円は週末に81円台前半で終え、80円台割れがいよいよ射程に入ってきたようです。GWの東京市場の薄商いを狙って、投機筋が80円割れを仕掛けてくるのか？それとも雇用統計の発表を待って仕掛けてくるのか？可能性としては前者の方が少し高いような気がします。ただ、介入を示唆するような要人発言には十分注意したいところです。

ドル円の予想レンジは78円から82.5円です。

ユーロはユーロドルが1.5を目前にして、利益確定売りに押されているようですが、今週は一度1.5超えを試しに来る可能性が高そうです。

ユーロドルは上昇トレンドにあるものの、ユーロ円はドル円が暴落した場合、再び117円あたりまで下落する可能性があるため、注意が必要です。

ユーロ円の予想レンジは117円から125円です。

ポンドは、ポンドドルが上昇トレンドにあるものの、ドル円が今の状態で、ポンド円が140円超えを果たすことは少し難しいようです。

ポンド円の予想レンジは133円から138円です。

今週は、基本的には週末の雇用統計を睨んだ展開となりそうですが、昨年のようにGWの東京市場の薄商いを狙った仕掛けには十分注意が必要です。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。